

# 岐阜県自然共生工法研究会

## 設立 20 周年記念

### 特 別 講 演 会

演 題 : 「よみがえれ神の鳥 ライチョウ復活を目指して」  
講 師 : 中村 浩志 氏

#### 【プロフィール】

中村 浩志 (一般財団法人中村浩志国際鳥類研究所代表理事)  
(信州大学 名誉教授 理学博士)



1947年長野県坂城町生まれ。専門は鳥類生態学で、特にカッコウの研究では世界的に高い評価を得ている。2002年「山階芳麿賞」、2018年「信毎賞」、2021年「遠藤忠雄文化財団賞」等を受賞。2006～2009年日本鳥学会会長。学生時代からライチョウ保護に携わり、絶滅の危機に瀕する希少な野生動物の生態研究と保全に尽力している。

著書に、『二万年の奇跡を生きた鳥 ライチョウ』(農山漁村文化協会)、『雷鳥が語りかけるもの』、『甦れ、ブッポウソウ』(山と溪谷社)、『歩こう神秘の森戸隠』(信濃毎日新聞社)『ライチョウを絶滅から守る!』(しなのき書房)などがある。

#### 略 歴

- 1974年 京都大学大学院理学研究科動物生態学専攻博士課程 修了。
- 1986年 信州大学教育学部 助教授
- 1992年 信州大学教育学部 教授
- 2012年 信州大学教育学部 退官
- 2015年 長野市に一般財団法人中村浩志国際鳥類研究所を設立